

# 「多摩都市モノレール町田延伸について」

58-A4 K. I



～はじめに～

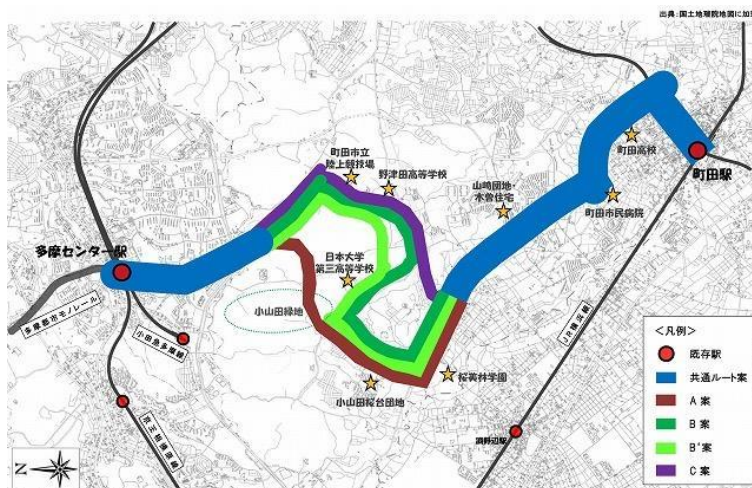
多摩都市モノレールについて…多摩都市モノレールとは、多摩都市の南北交通網の充実業務核都市間の相互連携を目的として1998年に開業した路線である。現在は、建設当初の構想であった93kmの内16kmが開通している。現在、未開業の構想路線のうち、現段階では上北台 - 箱根ヶ崎間、多摩センター - 町田間、多摩センター - 八王子間で用地取得が進められている。その内、上北台-箱根ヶ崎間で用地買収が進められている為2020年東京都から延伸事業を行うことが正式に発表された。

～動機～

以前から多摩都市モノレールについて関心があったが、あまり身近な存在とまでは感じていなかった。しかし、ある日スーパーの広告で多摩都市モノレールが町田駅まで延伸するといふニュースが目に入り興味を持ったので調べた。

～ルール～

多摩センターから町田駅までは、多摩センター、町田市立陸上競技場、日大三高、小山田桜台団地、桜美林学園、町田市民病院、町田高校、町田駅というルートで繋がる予定（町田市立陸上競技場～桜美林学園）までは、緑色のB案を採用した。。【図1】全長は当初、13kmの予定だったが、収支の観点から16kmに変更になった。



【＊引用】東京都都市整備局

## ～考察～

今回の多摩都市モノレール延伸について、町田市には、かなり良い影響があると思われる。町田市は、隣の相模原市と同様に余り鉄道網が発達しておらずバスが主な交通手段となっている【図3】。バスからモノレールに交通手段が変わることにより交通渋滞や少ないバスの本数から市民は、解放され町田市の交通の便がかなり良くなると推測される。また、町田駅に横浜線と小田急【図4】、【図4】も通る為乗り換えが行われさらに駅近辺が活発になるとと思われる。



【図3】 横浜線E233系、【図4】 小田急ロマンスカー50000形VSE、＊注2つとも自分で撮影。

## ～感想～

今回、多摩都市モノレール延伸について調べてみて、自分たちが知らないだけでこんなにも長い計画であったことにとても驚いた。また、今まで不便だった、バス移動から解放されるので町田市内の移動が更に短縮され、とても良いと思った。

## ～参考文献～

- ①多摩都市モノレール公式ホームページURL:<https://www.tama-monorail.co.jp/>
- ②武蔵村山市公式ホームページURL:<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/shisei/shisaku/machizukuri/1002063/1002065.html>
- ③東京都都市整備局URL:[https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bunyabetsu/kotsu\\_butsu/ryu/mono\\_route.html](https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bunyabetsu/kotsu_butsu/ryu/mono_route.html)